



平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 2 月 10 日

上場会社名 森永乳業株式会社 (コード番号：2264 東証、大証第一部)  
 (URL <http://www.morinagamilk.co.jp>)  
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 古川 紘一  
 問合せ先責任者 役職名 経理部長 氏名 三浦 幸男  
 役職名 広報IR部長 氏名 文屋 貞男 TEL (03) 3798 - 0126

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 引当金等の計上にあたり、一部簡便的な方法を採用しております。
- (2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有  
 販売競争の激化により得意先に対する拡売費の支出が増加する傾向にあったことから、その支出の内容を見直した結果、取引形態の変化に起因して実質的に売上値引に相当する支出金額の重要性が増しており、今後もその傾向が続くと見込まれたため、当連結会計年度より、当該売上値引相当額について、販売費として処理する方法から売上高を減額する方法に変更いたしました。  
 この変更により、従来の方法によった場合と比べ、売上高、売上総利益および販売費及び一般管理費がそれぞれ 5,281 百万円減少しております。なお、営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益には影響ありません。
- (3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
 前連結会計年度まで連結子会社であった静岡エスキモー販売(株)は、事業統合に伴い主要な事業が他の連結子会社に移管されたことにより、連結財務諸表に及ぼす重要性が相対的に減少したため、当連結会計年度より連結の範囲から除いております。

2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 3 月期第 3 四半期	444,590	1.5	14,072	-	15,032	-	7,195	-
16 年 3 月期第 3 四半期	438,209	-	-	-	-	-	-	-
(参考)16 年 3 月期	565,543		13,226		15,136		6,460	

	1 株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17 年 3 月期第 3 四半期	28.39	-
16 年 3 月期第 3 四半期	-	-
(参考)16 年 3 月期	25.34	-

(注) 売上高以外の項目は、当連結会計年度より第 3 四半期の開示を行っているため、前年同期の数値は記載しておりません。なお、当第 3 四半期売上高のパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。  
 潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益は、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第 3 四半期のがわが国経済は、民間設備投資が堅調に推移し、雇用環境に改善傾向が見られるなど、国内景気はゆるやかな回復基調にあります。個人消費は依然として力強さに向け、また、原油・原材料価格の高騰や円高の影響が懸念されるなど、先行き不透明感が広がってまいりました。

このような状況の中で、当社グループは、お客様のニーズに応えた商品の開発、改良に努め、効率的な販売促進活動を展開するとともに、ローコストオペレーションの徹底や不採算商品の削減などにより収益力の強化をはかってまいりました。

これらの結果、当第3四半期の売上高は前年同期比1.5%増の4,445億9千万円となりました。利益面におきましては、営業利益は140億7千2百万円、経常利益は150億3千2百万円、四半期純利益は71億9千5百万円となり、概ね計画どおりに進捗しております。

なお、売上高および拡売費の計上方法に係る会計処理の変更前で比較すると、売上高は前年同期比2.7%増の4,498億7千1百万円となります。(会計処理の変更については、上記1.(2)をご参照ください。)

(2) 財政状態(連結)の変動状況 (百万円未満切り捨て)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	332,634	95,532	28.7	377.05
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	318,356	89,834	28.2	354.23

(注) 四半期財政状態(連結)は、当連結会計年度より第3四半期の開示を行っているため、前年同期の数値は記載しておりません。

【連結キャッシュ・フローの状況】 (百万円未満切り捨て)

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	17,059	14,896	685	11,376
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	17,829	17,857	3,715	9,914

(注) 四半期連結キャッシュ・フローは、当連結会計年度より第3四半期の開示を行っているため、前年同期の数値は記載しておりません。

[ 財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期末の貸借対照表の状況は、主に「受取手形及び売掛金」や「支払手形及び買掛金」が金融機関の休日の影響および季節的要因などにより増加した結果、前連結会計年度末に比べ、資産の部は、142億7千8百万円増の3,326億3千4百万円となり、負債の部は、85億4千9百万円増の2,347億6千7百万円となりました。また、資本の部は、利益剰余金の増加などにより、56億9千7百万円増の955億3千2百万円となりました。

連結キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益131億5千9百万円などにより170億5千9百万円の収入となりました。また、設備投資を主とする投資活動によるキャッシュ・フローは148億9千6百万円の支出となり、これらを合計したフリーキャッシュ・フローは21億6千3百万円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いなどにより、6億8千5百万円の支出となりました。

以上の結果、当第3四半期末における「現金及び現金同等物」は、前連結会計年度末に比べ14億6千1百万円増の113億7千6百万円となりました。

3. 平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

当第3四半期が概ね計画どおりに進捗しているため、平成16年11月18日の中間決算短信(連結)で発表した下記の業績予想数値は変更しておりません。

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	572,000	17,000	7,800

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 30円62銭

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれています。実際の業績は、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

4. 参考：森永乳業単体の進捗状況について（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

(1) 経営成績（単体）の進捗状況 （百万円未満切り捨て）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期） 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	345,055	2.8	8,506	-	9,719	-	4,197	-
16年3月期第3四半期	354,954	-	-	-	-	-	-	-
(参考)16年3月期	456,808		7,751		10,033		3,814	

	1株当たり四半期 （当期）純利益
	円 銭
17年3月期第3四半期	16.56
16年3月期第3四半期	-
(参考)16年3月期	14.95

(注) 売上高以外の項目は、当事業年度より第3四半期の開示を行っているため、前年同期の数値は記載しておりません。なお、当第3四半期売上高のパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。

〔経営成績（単体）の進捗状況に関する定性的情報等〕

概況

当第3四半期の売上高は、前年同期を下回っておりますが、利益面におきましては、販売経費支出の効率化の効果などにより、概ね計画どおりに進捗しております。

なお、売上高および拡売費の計上方法に係る会計処理の変更前で比較すると、売上高は前年同期比1.1%減の3,510億3千8百万円となります。（会計処理の変更理由等については、上記1.(2)をご参照ください。）

売上の状況

市乳

牛乳類は、「森永のおいしい牛乳」が販売地区の拡大に伴い伸びておりますが、牛乳類全体では前年同期の売上を下回りました。

乳飲料は、カップ飲料の「カフェラッテ」などのマウントレーニアシリーズや「リプトンミルクティー」が堅調に推移し、前年同期を上回る売上となりました。

ヨーグルトは、フルーツヨーグルトの新製品やプレーンヨーグルトが売上に貢献しましたが、主力商品の「アロエヨーグルト」などの売上減少もあり、前年同期を下回る売上となりました。

プリンは、「たっぷりホイップクリームプリン」や「銘店のデザート」シリーズが好調で、全体でも前年同期の売上を大きく上回りました。

これらにより、市乳の売上高は前年同期比5.4%減の1,600億8千8百万円となりました。

乳製品

調製粉乳は、出生数減少による国内市場縮小のなか、フォローアップミルク「チルミル」が好調でしたが、乳児用ミルク「はぐくみ」が前年同期を下回ったこともあり、全体では前年同期を下回る売上となりました。

「クリープ」は、猛暑の影響もあり売上は前年同期を下回りました。

チーズは、業務用が伸長しましたが家庭用が伸び悩んだことから、売上はほぼ前年同期並みとなりました。

これらにより、乳製品の売上高は前年同期比4.1%減の699億1千5百万円となりました。

アイスクリーム

猛暑の影響で「みぞれ」等の氷菓が伸長しました。また、「MOW」や「チェリオ」はシリーズの強化により売上を拡大し、「ピノ」も前年同期並みの売上となりました。これらにより、アイスクリームの売上高は前年同期比1.0%増の338億8千7百万円となりました。

その他

飲料は、リプトンティーの堅調とともに新製品の貢献もあり、前年同期を上回る売上となりました。

また、フルーツゼリー、クリーム、流動食も順調に推移しております。

これらにより、その他の売上高は前年同期比2.3%増の811億6千3百万円となりました。

## (2) 財政状態（単体）の変動状況

（百万円未満切り捨て）

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	268,112	72,019	26.9	284.25
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	262,059	69,206	26.4	272.91

(注) 四半期財政状態（単体）は、当事業年度より第3四半期の開示を行っているため、前年同期の数値は記載していません。

## 添付資料

（要約）四半期連結貸借対照表、（要約）四半期連結損益計算書、  
四半期連結剰余金計算書、（要約）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

以上

## 1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	当第3四半期 平成16.12.31		(参考)前期 平成16.3.31	
	金 額	構成比	金 額	構成比
( 資 産 の 部 )				
<b>流動資産</b>				
現金及び預金	11,781		10,366	
受取手形及び売掛金	73,627		63,774	
たな卸資産	30,632		29,303	
その他	10,863		9,606	
貸倒引当金	1,229		946	
流動資産合計	125,674	37.8	112,104	35.2
<b>固定資産</b>				
1.有形固定資産				
建物及び構築物	47,149		47,272	
機械装置及び運搬具	43,458		43,638	
土地	53,338		53,811	
その他	12,035		11,535	
有形固定資産合計	155,981		156,257	
2.無形固定資産	963		966	
3.投資その他の資産				
投資有価証券	18,495		17,872	
出資	18,502		17,698	
その他	13,873		14,244	
貸倒引当金	857		786	
投資その他の資産合計	50,014		49,028	
固定資産合計	206,959	62.2	206,252	64.8
<b>資産合計</b>	<b>332,634</b>	<b>100</b>	<b>318,356</b>	<b>100</b>
( 負 債 の 部 )				
<b>流動負債</b>				
支払手形及び買掛金	66,995		60,928	
短期借入金	10,432		11,476	
コマシャルペーパー	16,000		13,000	
一年以内償還予定社債	15,000		-	
未払費用	26,948		27,726	
その他	21,357		18,771	
流動負債合計	156,734	47.1	131,902	41.5
<b>固定負債</b>				
社債	35,000		50,000	
長期借入金	19,782		20,829	
退職給付引当金	14,228		14,441	
その他	9,022		9,043	
固定負債合計	78,033	23.5	94,315	29.6
<b>負債合計</b>	<b>234,767</b>	<b>70.6</b>	<b>226,217</b>	<b>71.1</b>
( 少 数 株 主 持 分 )				
少数株主持分	2,334	0.7	2,304	0.7
( 資 本 の 部 )				
<b>資本金</b>	21,704	6.5	21,704	6.8
<b>資本剰余金</b>	19,445	5.9	19,443	6.1
<b>利益剰余金</b>	50,215	15.1	44,689	14.0
<b>その他有価証券評価差額金</b>	4,244	1.3	4,024	1.3
<b>為替換算調整勘定</b>	137	0.0	126	0.0
<b>自己株式</b>	215	0.1	153	0.0
<b>資本合計</b>	<b>95,532</b>	<b>28.7</b>	<b>89,834</b>	<b>28.2</b>
<b>負債、少数株主持分及び資本合計</b>	<b>332,634</b>	<b>100</b>	<b>318,356</b>	<b>100</b>

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	当第3四半期 自平成16.4.1 至平成16.12.31		(参考)前期 自平成15.4.1 至平成16.3.31	
	金 額	売上比	金 額	売上比
売 上 高	444,590	100	565,543	100
売 上 原 価	308,202	69.3	386,746	68.4
売 上 総 利 益	136,387	30.7	178,797	31.6
販売費及び一般管理費	122,315	27.5	165,570	29.3
営 業 利 益	14,072	3.2	13,226	2.3
営 業 外 収 益	2,247	0.5	3,647	0.6
受取利息及び配当金	1,147	0.3	1,910	0.3
その他の営業外収益	1,099	0.2	1,736	0.3
営 業 外 費 用	1,287	0.3	1,737	0.3
支払利息	1,049	0.2	1,446	0.3
その他の営業外費用	237	0.1	291	0.1
経 常 利 益	15,032	3.4	15,136	2.7
特 別 利 益	442	0.1	936	0.2
固定資産売却益	144	0.0	539	0.1
退職給付会計基準変更時差異	89	0.0	118	0.0
その他の特別利益	209	0.0	277	0.0
特 別 損 失	2,315	0.5	3,125	0.6
固定資産処分損	582	0.1	953	0.2
(財)ひかり協会負担金	1,254	0.3	1,556	0.3
その他の特別損失	478	0.1	615	0.1
税金等調整前四半期(当期)純利益	13,159	3.0	12,947	2.3
法人税、住民税及び事業税	5,882	1.3	5,466	1.0
法 人 税 等 調 整 額	-	-	873	0.2
少 数 株 主 利 益	81	0.0	146	0.0
四 半 期 (当 期) 純 利 益	7,195	1.6	6,460	1.1

### 3. 四半期連結剰余金計算書

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期 自平成16.4.1 至平成16.12.31	(参考)前期 自平成15.4.1 至平成16.3.31
	金 額	金 額
(資本剰余金の部)		
資本剰余金期首残高	19,443	19,442
資本剰余金増加高	2	0
自己株式処分差益	2	0
資本剰余金四半期末(期末)残高	19,445	19,443
(利益剰余金の部)		
利益剰余金期首残高	44,689	39,758
利益剰余金増加高	7,195	6,503
1. 四半期(当期)純利益	7,195	6,460
2. 連結子会社決算期変更による 増加	-	43
利益剰余金減少高	1,668	1,573
1. 配当金	1,521	1,521
2. 役員賞与	39	52
3. 連結子会社決算期変更による 減少	84	-
4. 連結子会社除外による減少	24	-
利益剰余金四半期末(期末)残高	50,215	44,689

## 4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期	(参考)前期
	自平成16.4.1 至平成16.12.31	自平成15.4.1 至平成16.3.31
	金 額	金 額
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期(当期)純利益	13,159	12,947
減価償却費	12,538	17,063
退職給付引当金の増減額(減少: )	163	1,954
貸倒引当金の増減額(減少: )	354	404
投資有価証券等評価損益(益: )	224	106
受取利息及び受取配当金	1,147	1,910
支払利息	1,049	1,446
固定資産売却益	144	539
固定資産処分損	582	796
売上債権の増減額(増加: )	9,925	1,898
たな卸資産の増減額(増加: )	1,338	545
仕入債務・未払費用の増減額(減少: )	6,019	536
その他	1,051	872
小 計	20,157	25,442
利息及び配当金の受取額	1,127	1,904
利息の支払額	1,091	1,440
法人税等の支払額	3,134	8,076
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,059	17,829
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	14,540	17,046
固定資産の売却による収入	626	1,525
投資有価証券の取得による支出	480	598
投資有価証券の売却による収入	107	167
出資金の取得による支出	806	1,292
出資金の売却による収入	2	21
その他	194	634
投資活動によるキャッシュ・フロー	14,896	17,857
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金増減額(減少: )	568	7,278
コマーシャルペーパー増減額(減少: )	3,000	13,000
長期借入れによる収入	1,581	4,780
長期借入金の返済による支出	3,108	5,235
自己株式増減額(増加: )	59	17
配当金の支払額	1,521	1,521
少数株主への配当金の支払額	10	11
財務活動によるキャッシュ・フロー	685	3,715
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	13	40
<b>現金及び現金同等物の増減額(減少: )</b>	1,490	3,646
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	9,914	6,267
連結子会社減少に伴う現金及び現金同等物の期首残高減少額	28	-
<b>現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高</b>	11,376	9,914